

学期	内容のまとめり	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
1	様々な運動	18	剛体 運動量と力積	剛体にはたらく力のつりあい、重心 運動量の保存と反発係数	○	◎	○	◎	剛体にはたらく力の効果は、力の大きさや向きだけでなく、作用線の位置により決まることを理解している。 剛体にはたらく力の合力をさまざまな場合に応じて求められる。 運動量と力積との関係について理解している。 衝突における力学的エネルギーの変化について理解している。	・授業への取り組み ・現象を物理的な視点から考察しようとする姿勢 ・実験、課題等への取り組み ・定期テストの成績
	様々な運動	18	円運動と単振動 万有引力	円運動、慣性力、単振動 万有引力	○	◎	○	◎	円運動する物体の様子を表す方法やその物体に働く力などについて理解している。 振り子に関する実験などを行い、単振動の規則性を見出して理解するとともに、単振動をする物体の様子を表す方法やその物体に働く力などについて理解している。 惑星に観測資料に基づいて、惑星の運動に関する法則を理解している。 万有引力の法則及び万有引力による物体の運動について理解している。	
2	波	21	波の伝わり方	正弦波	○	◎	○	◎	波源が単振動をするとき、その振動が周囲の媒質に伝わると正弦波が生じることを理解できている。 波は干渉・屈折・回折・反射などの性質があるが、それらが理解できているか、また、素元波の考えが理解できている。 媒質に波が伝わる時間を考慮して、原点での単振動の式をもとにして正弦波の一般式を正しくつくれる。	・授業への取り組み ・現象を物理的な視点から考察しようとする姿勢 ・実験、課題等への取り組み
				波の伝わり方 干渉など波の基本						
		21	音の伝わり方	音の伝わり方	○	◎	○	◎	音波の波としての諸性質を理解している。 ドップラー効果について現象を正しく理解している。	・定期テストの成績
				音のドップラー効果						
3	波	27	光	光の性質	○	◎	○	◎	光の各種性質を理解している。 各種レンズによってできる像について正しく理解している。 光の干渉条件、光の道のりの差と干渉縞の間隔について理解している。	・授業への取り組み ・現象を物理的な視点から考察しようとする姿勢 ・実験、課題等への取り組み ・定期テストの成績
				レンズ 光の干渉と回折						
合計時数(50分授業)		105								